

ガルダ・インドネシア航空

「大阪（関西）-ジャカルタ路線」就航

TYOGA-26-NOV/13

ガルダ・インドネシア航空会社（本社：ジャカルタ、インドネシア 社長兼最高経営責任者：エミルシャ・サタル）は、2013年11月8日（金）「大阪（関西）-ジャカルタ路線」の運航を開始しました。大阪（関西）発-ジャカルタ行 GA889 便の就航に先立ち、同日、関西国際空港国際線旅客ターミナルにて就航セレモニーを開催しました。

就航セレモニーでは、ガルダ・インドネシア航空サービス担当上級副社長ファイク・ファーミと、在大阪インドネシア共和国総領事館総領事代行のバンバン・スギアント氏、国土交通省大阪航空局関西空港事務所関西国際空港長 傍士清志氏などご来賓を迎え、テープカットを行いました。

ガルダ・インドネシア航空サービス担当上級副社長ファイク・ファーミは、「インドネシアと日本の外交関係樹立 55 周年を迎えた記念すべき年に、ジャカルタへの直行便を新たに就航できることを大変嬉しく思っております。ジャカルタはビジネス都市としてよく知られておりますが、ショッピングやゴルフなどのレジャーも楽しんで頂けます。今回の就航で、西日本-インドネシア間の交流が更に活発となることを願っております。」と挨拶しました。

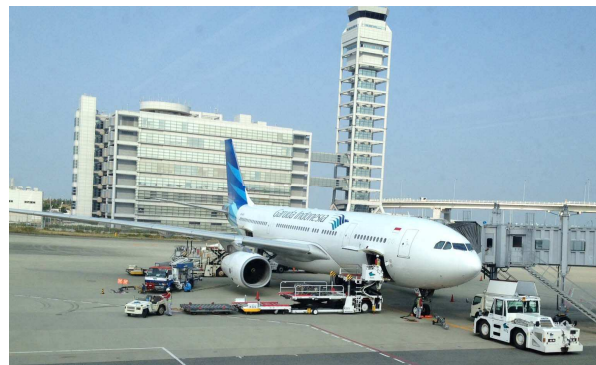
在大阪インドネシア共和国総領事館総領事代行バンバン・スギアント氏より、「直行便の開設により、多くの方々が日本とインドネシアの間を行き来するようになり、より親密な経済的・人的結びつきを築いていくことでしょう。」とインドネシアと日本を繋ぐ新しい路線開設に関して喜びのコメントがありました。

また、新関西国際空港株式会社社長福島伸一氏は「多くの関西企業がインドネシアへ進出し事業拡大されているため、インドネシアに向かわれるお客様も増加しており、関空からジャカルタへの直行便を就航してほしいという強い要望がありました。また、関空は礼拝堂を3カ所に増設し、ハラール認識のレストランの導入や空港内ホテルにキブラを表示するなど、日本初のムスリムフレンドリー空港を目指しています。全面的なサポートをしていくので、早期の週7便デイリー化をお願いしたいと思っております。」とお話されました。

同便の就航により、日本とインドネシアを結ぶ路線はこれまでの週28便から週32便となります。ガルダ・インドネシア航空は、今後も路線網の拡大と便利で快適なサービスの提供を通じ、ご利用のお客様の更なる利便性の向上を目指します。



テープカットセレモニーの様子



大阪（関西）-ジャカルタ路線使用機材（A330-200 型機）

PRESS RELEASE

ガルーダ・インドネシア航空 プレスリリース

【大阪ージャカルタ路線 概要】

- 就航開始日 : 2013年11月8日(金)
- 使用機材 : エアバス 330-200 型機 (エグゼクティブクラス 36席 エコノミークラス 186席)
- スケジュール :

便名	運航日	出発地	出発時間	到着地	到着時間
GA889	月・水・金・日	大阪(関空)	12:00	ジャカルタ	17:05
GA888	月・水・金・日	ジャカルタ	01:00	大阪(関空)	09:55

※表示時刻は、すべて現地時刻です。

ガルーダ・インドネシア航空会社について:

インドネシア共和国を代表する航空会社。会社設立 1949 年。日本への運航開始は 1962 年 3 月。現在、成田・羽田・関空よりインドネシアへ週 28 便、直行便を運航中。2013 年 4 月現在、保有機体数は 106 機、平均機体年齢は 5.8 年。2012 年の日本路線の定時運航率 93.3%。インドネシアの文化や伝統をベースとした、五感で感じるインドネシア「ガルーダ・インドネシア・エクスペリエンス」がサービスコンセプト。成田・関空発便では、機内にて到着ビザの発給と入国審査が完了する「機内入国審査プログラム」を実施中。日本発着便には日本人客室乗務員が乗務し、快適な空の旅の提供に努めている。2013 年 6 月、スカイトラックス社(英国の格付け会社)より「The World's Best Economy Class」を受賞。また、「The World's Best Airline」では、8 位に入賞。2012 年にも「The World's Best Regional Airline」「The Best Regional Airline in Asia」受賞。2014 年のスカイチーム正式加盟及びスカイトラックスの 5 スター認定獲得をめざす。